

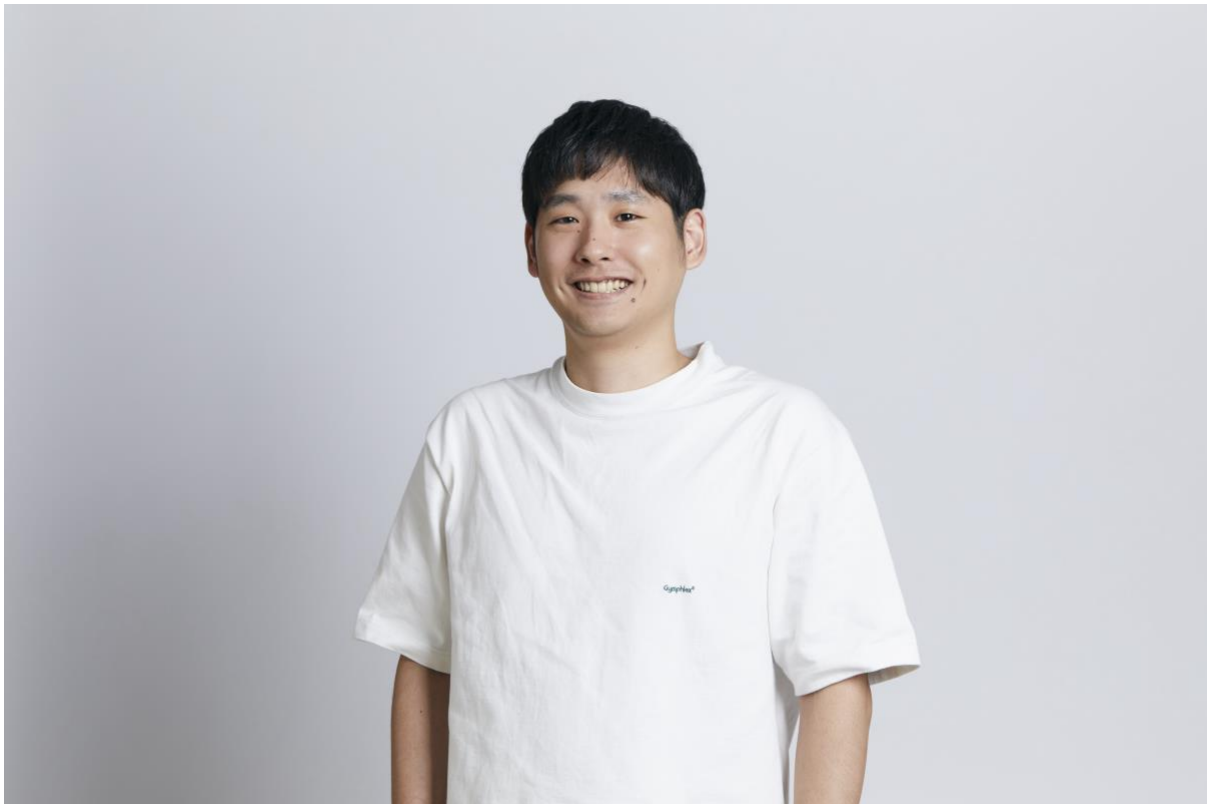
報道関係各位

2026年5月1日
株式会社サイカ

サイカ、執行役員 CDSO（Chief Data Science Officer）に 羽田哲也が就任

企業の意思決定に資する AI 活用を、データサイエンスで強力に推進

株式会社サイカ（本社：東京都港区、代表取締役社長 CEO：平尾 喜昭、以下サイカ）は、2026年3月30日付で、羽田哲也が執行役員 CDSO（Chief Data Science Officer）に就任したことをお知らせします。羽田は、サイカの事業の中核をなすデータサイエンス領域の責任者として、専門性を活かした事業成長への貢献、および AI 活用を初めとするイノベーション機会の創出に取り組んでまいります。



執行役員 Chief Data Science Officer 羽田 哲也

※ プレスリリースは当社 Web サイトでも公開しています。

<https://xica.net/action/jinji20260501/>

就任の背景

サイカは、「データサイエンス×コンサルティング×エンジニアリング」を駆使するデータサイエンスファームとして、エンタープライズ企業を中心とするクライアント企業に対し、ビジネスで“勝ち続ける”ための成長スパイラルを実現するソリューションを提供しています。

このたびサイカの執行役員に就任した羽田は、2022年にデータサイエンティストとしてサイカに入社して以来、専門性を活かしたソリューションおよび人材の強化を通じて、データサイエンスファームとしてのサイカの競争力強化に大きく貢献してきました。

ソリューションの強化においては、サイカがクライアント企業の課題解決に取り組む中で生み出してきた150を超える分析手法の多くをデータサイエンティストとして監修し、分析手法のアセットの蓄積ならびに質の向上を実現してきました。また、人材の強化においては、サイカのアナリストチームの分析技術力の底上げに貢献するとともに、アナリストがデータサイエンティストへケイパビリティを拡大するための道筋を構築するなど、環境・仕組みづくりの面でも人材強化に貢献してきました。

さらに近年においては、AI活用のコアとなる統計学とデータサイエンスの専門性を活かし、サイカが重点的に取り組むAIを活用したソリューション強化においても主導的な役割を担っています。こうしたサイカの事業成長におけるこれまでの実績、ならびにAI活用を通じた事業革新における更なる活躍を期待され、このたび執行役員に就任することとなりました。

羽田哲也の略歴、および就任にあたってのコメント

〈略歴〉

大阪大学大学院システム創生専攻修了。新卒でリクルートに入社し、データサイエンティストとして、グループ全社を横断したカスタマー行動の分析などに携わる。2022年にサイカにリードデータサイエンティストとして入社し、広告効果推定手法の研究開発や、様々なドメインにおけるデータ分析を推進。Chief Data Scientistを経て、2026年3月より現職。

〈就任にあたってのコメント〉

このたび Chief Data Science Officer に就任いたしました。サイカでの分析業務を通じて、意思決定のためのデータ分析とは何か、何であるべきかという問いに向き合っていました。分析はビジネスを動かしてこそ意味を持つものであり、そのために厳密性と機動性のあいだで適切な判断を重ね、意思決定に資する証拠を揃え

続けることが求められると考えています。AIの進展はこの営みの前提を大きく変えていきますが、だからこそ問われるものの本質はむしろ際立っていくはずです。サイカにおいてその問いに向き合い続けることが、私たち自身の、そしてお客様の意思決定を前へ進める力になると考えています。その実現に向けて、力を尽くしてまいります。

代表取締役社長 CEO 平尾喜昭のコメント

データサイエンスファームであるサイカにとって、その心臓部たる“データサイエンス”を名に冠する CDSO を任命する意味は非常に大きいです。それゆえに、これまで長きにわたって人材の吟味を重ねてきましたが、このたび、「これ以上の人材はいない」という確信を持って羽田を CDSO に任命いたしました。

羽田は、アカデミックなバックグラウンドに裏付けられたデータサイエンス力とともに、データエンジニアリング力とビジネス力も高い水準で併せ持つ、非常に稀有な人材です。サイカに入社してからの 4 年間、この高いポテンシャルを実践の中で磨きながら大きな成果を挙げ、現在も進化し続けています。

あらゆるビジネスで AI が当たり前用いられるようになった現代、凡庸な回答ではなく革新的な示唆を AI から得るために、そして、単なる業務効率化の範囲を超えて、事業変革に資する意思決定に AI を活用するために、データサイエンスが果たすべき役割の重要性は加速度的に高まっています。

このたびの羽田の CDSO 就任を起点として、あらゆる企業が正しく AI の威力を発揮させることができるよう、データサイエンスのプロフェッショナルであるサイカが業界をリードしていきたいと考えています。

会社情報

サイカは、“ビジネスの成長スパイラルをつくるデータサイエンスファーム”です。高精度なデータサイエンスを駆使して、「市場・顧客メカニズムの解明」「戦略の構築」「組織を巻き込む実行力の強化」「ナレッジを蓄積するデータ基盤の構築」を支援し、ビジネスで“勝ち続ける”ための成長スパイラルを実現します。国内外を代表するデータサイエンティストや研究者をはじめとして、戦略コンサルティング、組織の実行支援、テクノロジー実装など、各方面の経験豊富な人材から構成される高い応用力を備えたチームで、クライアントのビジネスを支援しています。

代表者 : 代表取締役社長 CEO 平尾 喜昭
所在地 : 東京都港区六本木 3 丁目 1-1 六本木ティーキューブ 14F
設立 : 2012 年
URL : <https://xica.net/>
Facebook : <https://www.facebook.com/xica.japan/>

X : https://x.com/xica_official

LinkedIn : <https://jp.linkedin.com/company/xica-co>

※サイカおよび XICA の名称・ロゴは、日本国およびその他の国における株式会社サイカの登録商標または商標です。

※その他、記載されている会社名・商品名についても、各社の商標または登録商標です。